

津門地区防災訓練を実施！

令和4年11月6日(日)好天に恵まれ、新しい津門市民館において、スタッフ等も含め 103 人の参加により、大いに意義ある防災訓練を実施することができました。



集会室 A

間仕切り(ダンボール製)・テントの設置
ベッド(ダンボール製)の組み立て



簡易なテントでもプライベートな空間に意外と落ち着きます



津門小学校で行われた避難訓練のパネル展示
小学生の感想に真剣さがうかがえました



集会室 B



パネル・非常持ち出し袋等災害関連物品の展示
DVD「地震だ！その時どうする」を上映



集会室 C



駐輪場前の地下水用ポンプ



事務所に特設公衆電話機を設置



かまどベンチ



災害時には「かまど」に変身暖をとったり炊き出し等に活躍します

婦人会による炊き出し
カレーライス 100 食分
ご馳走さまでした



災害用マンホールトイレとパーソナルテント設置。地下水を溜め、定期的に排出用のゲートを開けて下水道(汚水管)に流します。



うまくセットできました



～西宮市関係機関～お世話になりました！
・地域防災支援課(共同で企画立案及び推進)
・災害対策課(資機材の取り扱い説明)
・上下水道局(展示)
・地域コミュニティ推進課(津門市民館担当)
・津門小学校(児童の避難訓練の様子を展示)

西宮市役所 地域防災支援課 中尾篤也 課長

「市民館に備えている防災備品を実際に使用してみることで、使い方や不足しているものなどが発見でき、訓練の大切さを改めて実感しました。また、災害への最も重要な備えは、地域の方々の顔の見える関係づくりです。日頃から、地域行事等への参加を通して、人とのつながりを持ってください。」

